

オットーボック装具 取扱引書 ②（製品篇）

8320N パテラプロ

義肢装具士をはじめとする医療従事者の方々へ

このたびは本製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全にお取り扱いいただくために、ご使用前に必ず取扱引書①（基本篇）と取扱引書②（製品篇）をよくお読みいただき、使用される方に装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などを必ずご案内ください。

また取扱引書①②は、必要な際にいつでも参照できるようにお手元に大切に保管してください。

【適応・用途】

『8320N パテラプロ』は、膝蓋骨の不安定性に対して膝蓋骨が生理学的な位置でトラッキングするよう動的にアライメントを調整する膝装具です。

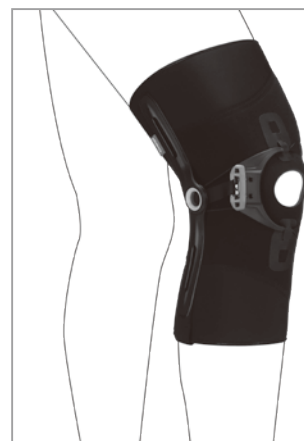
適応例（以下の適応症は海外で認可されたものです）

- ・ 膝蓋大腿関節のアライメント不良
- ・ 膝蓋大腿疼痛症候群
- ・ 膝蓋大腿関節症
- ・ 膝蓋骨軟骨疾患 / 膝蓋軟骨軟化症
- ・ 膝蓋骨脱臼や亜脱臼後の状態
- ・ 膝蓋腱損傷後の状態



注意

● 適応については、必ず医師の診断を受けてください。



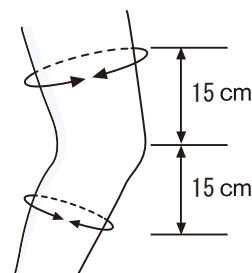
8320N パテラプロ

【サイズの選び方】

イラストのように膝蓋骨中心から上下15cmの大腿部、下腿部の周径を測り、表を目安に選択します。

（一箱：1 個入り）

発注品番	右左/サイズ		適用範囲	
			大腿部周径(cm)	下腿部周径(cm)
8320N=R-XXS	右	XXS	36 - 40	29 - 32
8320N=R-XS		XS	40 - 44	32 - 35
8320N=R-S		S	44 - 48	35 - 38
8320N=R-M		M	48 - 52	38 - 41
8320N=R-L		L	52 - 56	41 - 44
8320N=R-XL		XL	56 - 61	44 - 48
8320N=R-XXL		XXL	61 - 65	48 - 52
8320N=L-XXS	左	XXS	36 - 40	29 - 32
8320N=L-XS		XS	40 - 44	32 - 35
8320N=L-S		S	44 - 48	35 - 38
8320N=L-M		M	48 - 52	38 - 41
8320N=L-L		L	52 - 56	41 - 44
8320N=L-XL		XL	56 - 61	44 - 48
8320N=L-XXL		XXL	61 - 65	48 - 52



【調整方法と装着手順】



注意

- 本製品を初めて装着される際には、必ず医師、義肢装具士をはじめとした医療従事者による調整と装着手順の指導が必要となります。

装着前に取扱引書①基本篇の【使用上の注意—必ずお読みください—】をよく読み、また、医療従事者による装着手順の指導に従って、正しく装着してください。

➡ 次ページにつづく

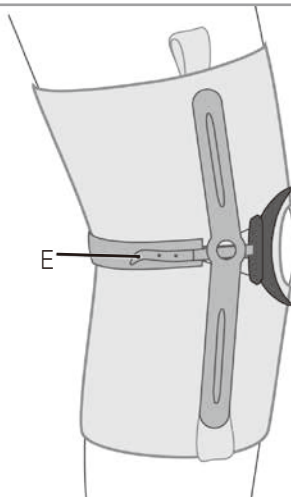
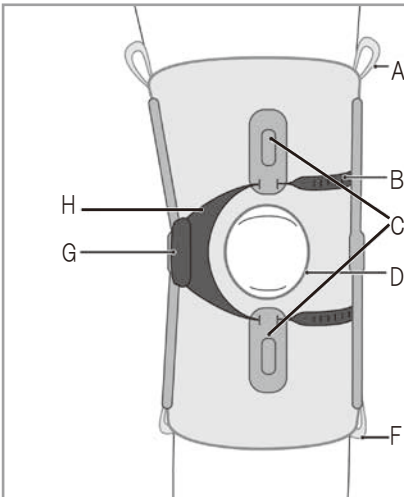


【初回の調整と装着】

初回調整時にバネが伸びないようにタグが付けられています。
バネが伸長せずにパテラサポートの位置を調整できるので、確実に膝蓋骨の位置を捉えることができ、適切なテンションをかけることができます。

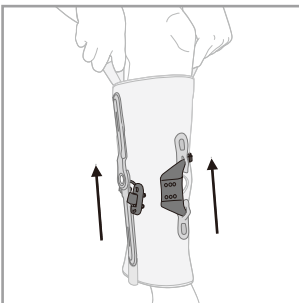
⚠ 注意

- 青いタグを最初に切らないでください。
調整が簡便になるように工夫されておりますので、以下の手順の通りに調整をすることをお勧めします。
- 装具の調整は必ず、医療従事者が行ってください。

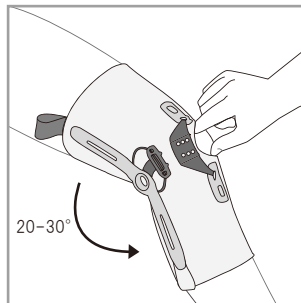


構成と名称

- A 装着用ループ
- B ラチェットストラップ
- C 面ファスナーガイド
- D 膝蓋骨開口部
- E アライメントストラップ
- F 取り外し用ループ
- G ラチェットストラップバックル
- H 膝蓋骨サポート



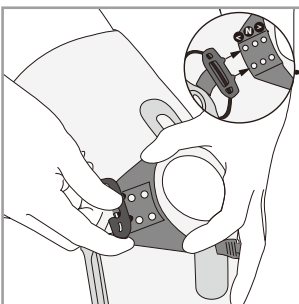
図① -1



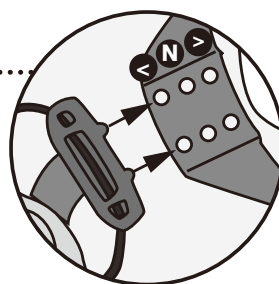
図① -2

① 装具をはきこみ装着します。

- 装着用ループ (A) を持つと便利です (図① -1)。
- 膝関節屈曲 20-30°
- 膝蓋骨開口部 (D) が膝蓋骨中心にくるように、膝蓋骨の位置を確認します (図① -2)。

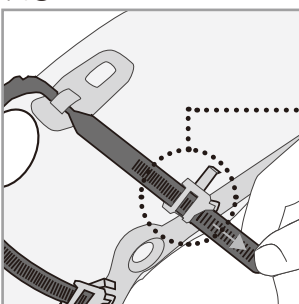


図②



② ラチェットストラップバックル (G) を留めます

- まずは真ん中の穴 (Nの位置) で留めます (図②)。
- 日常的に使用する際のテンションはここで調整することができます。

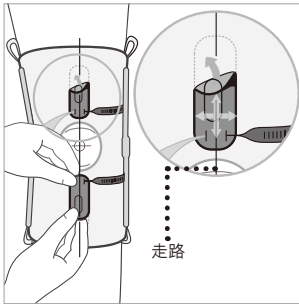


図③

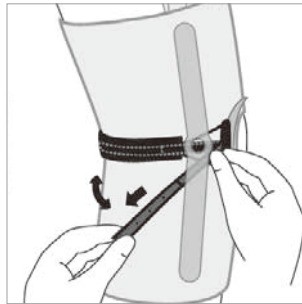


③ ラチェットストラップ (B) の調整をし、膝蓋骨サポート (H) の位置を確認します

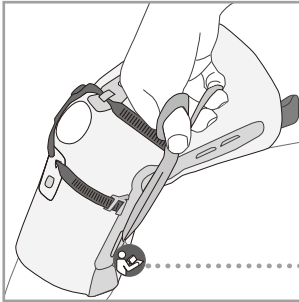
- 膝関節屈曲 20-30°
- ラチェットの解除はフタを下から上に開けるようにします (図③)。爪を傷めないように注意してください。
- 膝蓋骨サポートが膝蓋骨の縁にくる位置です。



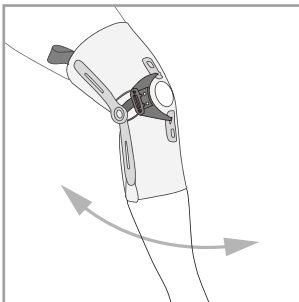
図④ - 1



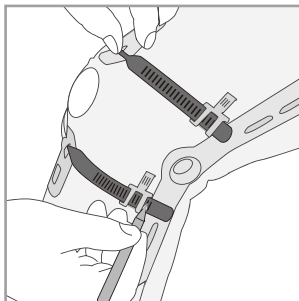
図④ - 2



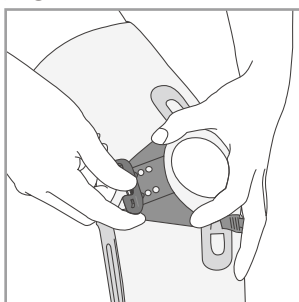
図⑤



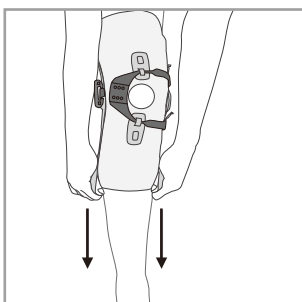
図⑥



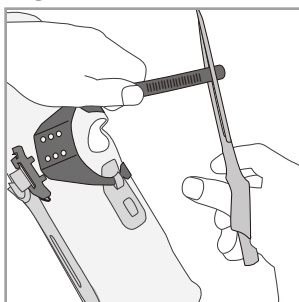
図⑦



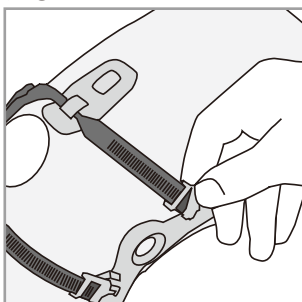
図⑧ - 1



図⑧ - 2



図⑨ - 1



図⑨ - 2

④ 必要に応じ微調整をします。

- 面ファスナーガイド (C) を走路に合わせてください (図④ - 1)。
- アライメントストラップ (E) を緩く留めると、膝蓋骨サポートに遊びが出ようになります (図④ - 2)。

⑤ 青いタグを切ります。

- これを切ることによってバネが膝関節の動きに合わせて伸長するようになります (図⑤)。

⑥ 動作確認をします。

- 許容可動域を確認の上、膝の屈伸をします (図⑥)。
- 膝蓋骨サポートの位置と動きを確認します。
- 膝蓋骨がしっかりと保持されているかをみてください。

⑦ ラチェットストラップを切る位置に印をつけます。

- 白いペンを使うか、長さを測るようにしてください (図⑦)。

⑧ ラチェットストラップバックルを解除し、装具を外します。

- 取り外しループ (F) に指をかけると便利です (図⑧ - 2)。

⑨ ラチェットストラップを切ります。

- ラチェットストラップを抜き、印したところで切ります。必要に応じ断面を整えてください (図⑨ - 1)。
- ラチェットストラップを所定の位置に戻し、調整完了です (図⑨ - 2)。

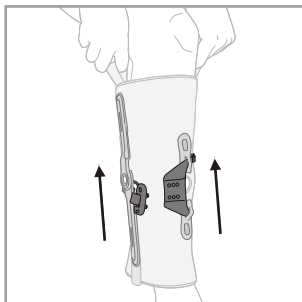


注意

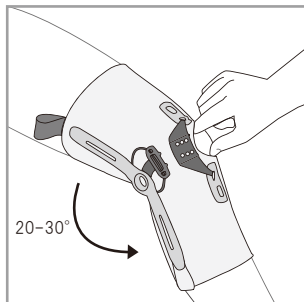
- この作業は、必ず、装具を外した状態で行ってください。

【日常的に使用する際の装着方法】

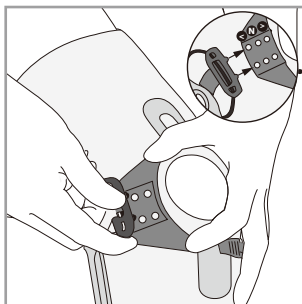
前ページまでの手順で初回の調整が完了したら、毎日の装着は下記のように簡単に行うことができます。



図①



図②



図③

- ① 装着用ループに指をかけてはきこみます（図①）。
- ② 膝蓋骨の位置を確認します（図②）。

- ③ ラチェットストラップバックルを所定の箇所に留めます。日常的なテンションはラチェットストラップバックルを留める穴の位置で調整できます（図③）。

真ん中の穴（Nの位置）：基準の位置
手前の穴：テンション小
開放部に近い穴：テンション大

【お手入れ方法と注意事項】



注意

- お手入れをされる場合には、取扱引書 ①【お手入れ方法と注意事項】を必ずご覧ください。



注意

- 不適切な洗剤を使用すると破損する危険があります。指示通りの洗剤を使用してください。

- 1) 面ファスナーを開けたり移動させたりしないでください。装具の調整がずれてしまいます。
- 2) ラチェットストラップバックルは閉じてください。
- 3) 標準的な中性洗剤を使用し、30℃の温水で洗濯機にかけるか手洗いをしてください。
＊洗濯機使用時は洗濯ネットを使用してください。
- 4) 柔軟剤は使用せず、十分にすすぎを行ってください。
- 5) 自然乾燥をさせてください。オーブンやラジエーターなどにより直接加熱をしないでください。

【品質表示】

本体：ナイロン、ポリウレタン、熱可塑性ポリウレタン、熱可塑性ポリエステルエラストマー、ポリエステルフォーム
ポリウレタン弾性繊維

バネ： スチール

支柱 / バックル：プラスチック

お問い合わせ先

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載することを禁止します。

輸入販売元

オットーボック・ジャパン株式会社 www.ottobock.com/ja-jp

〒105-0012 東京都港区芝大門1-9-9 野村不動産芝大門ビル 4F TEL: 03-6739-4090 (代表) FAX: 03-6739-4097

O-IFU-T-8320-201803-PITIN